

「情報処理安全確保支援士講習運営業務(2018年度第2期講習運営)」に関するQ&A

最終更新日:2018年7月4日
独立行政法人情報処理推進機構

No.	該当箇所	質問	回答
1	仕様書 P39 8.1.機能要件	講習管理システムの機能要件に、仕様書に記載された方法以外の代替機能がある場合は、それをもつての提案としてよいでしょうか。	代替機能がある場合は、その代替機能を用いたご提案を受け付けいたします。
2	仕様書 P39～42 8.1.機能要件	(1)機能-No.4.受講ID発行機能に記載の「ログイン時はワンタイムパスワードを発行する。」について、ログイン時とは『初回ログイン時』または『ログインの都度』のいずれを指すかご教示ください。	当該項目におけるログイン時=『初回ログイン時』となります。
3	仕様書 P40 8.1.機能要件	(1)機能-No.20.受講完了判定機能における記載事項について質問します。 “【集合講習】オペレーションによりシステム管理者がデータ登録する(集合講習開催日に受講完了処理を行う)。”との記載がありますが、受講完了処理の実施タイミングに関わらず受講完了日に集合講習開催日を登録できるシステム仕様であった場合、必ずしも集合講習開催日に受講完了処理を行う必要はあるでしょうか。	受講完了日が集合講習開催日と同一になれば、運用上必ずしも集合講習開催日に受講完了処理を行う必要はありません。 つきましては入札説明書を修正いたしましたので、変更履歴よりご確認ください。
4	仕様書 P40～41 8.1.機能要件	(1)機能-No.22.メール配信-フォローメール配信機能について質問します。 “※詳細は、8.1.(5)を参照。”とありますが、仕様書には8.1.(5)の記載内容が存在しません。当該箇所は、8.1.(4)配信メール一覧を指すと理解してよろしいでしょうか。	誤記のため、入札説明書を以下のとおり修正いたしました。 誤 ※詳細は、8.1.(5)を参照。 正 ※詳細は、8.1.(4)を参照。
5	仕様書 P49 別紙2	「a)対象者個別の受講予定と状況」、は、登録番号をキーとするデータ構造となっておりますが、オンライン講習を複数受講する受講者がいた場合、項番7～14についてのデータはどのように設定すればよいでしょうか。「b)受講完了者情報」も同様です。	当該ケースが生じた場合は、対象の受講者を2レコードに分割して設定してください。なお、両レコードを区別する値の設定は不要です。
6	仕様書 P33 7.3.事務局業務	受講者による受講料の支払い方法は、銀行振込を前提としていますでしょうか。	受講者による受託者への受講料の支払いについて、IPAから指定する方法はありません。なお、クレジットカード払い等の決済方法を採用した場合においても、IPAは受託者⇄IPA間で行う本契約以外の契約行為は一切行いませんので、ご注意ください。 また、受託者によるIPAへの受講料の支払いについては、7.3.(3)-3.の要件を満たすことが条件となります。
7	仕様書 P43 8.2.非機能要件	(1)-2.クライアント環境の項目の②に記載されている以下の内容について質問します。 “受講環境はPCのみとし、タブレットや携帯端末には非対応とする(コンテンツ仕様が非対応)。タブレットや携帯端末で開いた場合は、実行エラーまたはパソコン環境と同じ画面を表示する。”とありますが、タブレットや携帯端末でアクセスした場合にパソコン環境と全く同じ画面ではなく、各デバイスのブラウザサイズに適したサイズで表示する仕様であっても要件に適合しますでしょうか。	要件に適合します。